

出発 8:30 鏡ヶ成から一向平へそして日本 100 名滝に選ばれた大山滝へ。また急きょ巨木コースも設定。

紅葉の中を一向平へ



一向平到着(9:05)



昼食用のそば打ってます



一向平にて



大山滝コース 9:30 ~ 12:35 参加 25 名 2 班体制。佐野さんと現地ガイド、観光課 1 名同行。

出発前の説明



さあ皆でストレッチ



出発(9:35)



現地ガイドによる説明



ロープを伝い急な階段



階段の登りも



大山滝吊橋にて



吊橋を渡る



旦那小屋跡



サワグルミの巨木幹周り 4.8m



大山滝到着 (11:10)



ブナの幹を流れる雨水



日本の環境省が調査上での巨樹・巨木を定義しており、地上から約 1.3m の位置での幹周が 3m 以上の木を「巨樹・巨木」と定めている。

ブナは降る雨を小さな葉で受け小枝を伝い、幹を伝い自分の根にしっかり届ける戦略だとか。

巨木ツアーコース 参加 17 名(別行動)

11 月 1 日の奥大山“天然水の森”自然観察と保全を視察したが、2 日目の大山滝トレッキングの行程を心配した 17 名の科員は別行動となった。このようなこともあろうかと“巨木ツアー”が計画されていたことには驚きであった。

巨木は「古布庄(こうのしょう)の大杉」「転法輪寺の大イチョウ」「伯耆の大シイ」などを見物し、最後に“壮麗な龍の彫刻”がある神崎神社を訪れた。



樹齢 800 年と推定される古布庄(こうのしょう)の大杉



“ 壮麗な龍の彫刻 ” がある神崎神社

昼食 (12:45) 一向平の食堂でソバとおこわ・とちもちの昼食はおいしく好評でした。

昼食風景

お土産のとちもちとおこわ



鍵掛峠 (14:30) < 目の前に迫る大山の南壁はダイナミック。目の前に迫る大山の南壁はダイナミック。春の新緑から秋の紅葉まで、四季折々の大山の雄大な姿を楽しむことができます。 >

バスの外は寒くなりましたが、雄大な景色に満足でした



大山をバックに記念写真



「とっとり花回廊」 (15:10 ~ 16:55) 日本最大級のフラワーパークは秋の装いで歓迎してくれました。

記念写真



ユリノキの紅葉



ビュースポット・大山とサルビア



帰途 途中、勝央 SA(18:05)(トイレ休憩) 加西 SA(18:55 ~ 19:45)(夕食) 大阪着(20:45)

発表



途中、一ノ瀬代表から新しい班構成が発表されました。新しい気持ちで再スタートです。

加西 SA で最後の夕食



感想

本当に楽しい2日間でした。大山の周りにこんなにいろんな場所があるのかと驚きました。そして、芸達者な方々の懇親会。日頃味わえない環境科の側面を見せていただきました。ただ、気まぐれな天候に幹事特に衣本さんははらはらでしたが、皆様のご協力で無事この研修が終了されたことに感謝しております。



写真、記録、編集 / 北仲 世話役 / 衣本 企画 / 1班